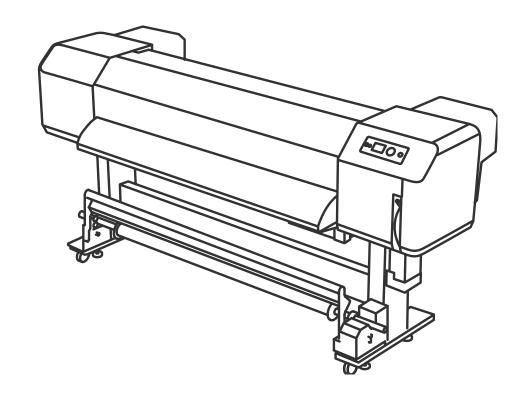
大判インクジェットプリンター

EPSON STYLUS PRO GS6000

セットアップガイド



本書は、本製品の搬入後、梱包箱から取り出して使用するまでの作業について説明しています。作業を安全に正しく行うために、必ず本書の手順に従ってください。

で使用の前に

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお 読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になりま す。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使 いください。

マークの意味

本書で使用しているマークの意味は以下の通りです。

↑ 注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の
損害の可能性が想定される内容を示しています。

0	してはいけない行為(禁止行為)を示 しています。		製品が水に濡れることの禁止を示しています。
1	分解禁止を示しています。	0	必ず行っていただきたい事項(指示、 行為)を示しています。
	濡れた手で製品に触れることの禁止を 示しています。		電源プラグをコンセントから抜くこと を示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示し ています。	•	アース接続して使用することを示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンター本体が損傷したり、プリンター本体、プリンタードライバーやユーティリティーが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。



補足説明や参考情報を記載しています。

商標

EPSON およびEXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。 Mac OSは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社 指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は 負いかねますのでご了承ください。

安全上のご注意

本製品を使用するうえで、作業する人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ず守っていただきたいことを説明しています。

設置上のご注意

⚠警告



本製品の通風口をふさがないでください。

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。 布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 また、マニュアルで指示された設置スペースを確保してください。 ② 本書 7 ページ「設置場所の確認!



十分に換気ができる火気のない場所で使用してください。

インク、インククリーナーの臭いや蒸気によって、気分が悪くなることがあります。また、 引火による火災のおそれがあります。

⚠注意

不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。

落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。



油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。

本製品は重いので、1人で運ばないでください。

開梱や移動の際は6人以上で運んでください。 本製品の質量は約213kgです。

本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。

転倒などによる事故のおそれがあります。

本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。

無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。



本製品を、キャスター(車輪)付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動か ないようにしてから作業を行ってください。

作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

本製品の組み立て作業は、梱包用シート、梱包材、同梱品を作業場所の外に片付けてから行ってください。

滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。

取り扱い上のご注意

⚠警告

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでく ださい。

感電・火災のおそれがあります。

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、 販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。



お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。

各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。

発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでく ださい。

感電・火災のおそれがあります。



異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの 修理窓口にご相談ください。



マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。



製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。

感電や火傷のおそれがあります。

液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。

万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。



- 皮膚に付着したときは、付着物をふき取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。
- 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。

⚠注意

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれ があります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。

指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙さ れてから手に取ってください。

詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙力セットを無理に引き抜かないでください。 また、不安定な姿勢で作業しないでください。

急に用紙や用紙力セットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。

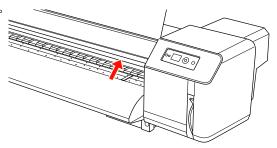


プリンターカバーの開閉の際は、本体とカバーの接合部(継ぎ目)に手を近付けないで ください。

指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。



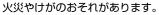
けがをするおそれがあります。



印刷中およびヒーター稼動中は、用紙ガイド(前)/(後)、プラテン、用紙押さえ板に 触れないでください。

高温になっているため、火傷のおそれがあります。

各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでく ださい。



マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線 を外したことを確認してから行ってください。

コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

電源に関するご注意

⚠警告



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電のおそれがあります。

AC100V以外の電源は使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に 使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

破損した電源コードを使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。

また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。

電源コードのたこ足配線はしないでください。

発熱して火災になるおそれがあります。

家庭用電源コンセント(AC100V)から直接電源を取ってください。

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。

感電・火災のおそれがあります。

次のような場所にアース線を接続しないでください。

- ガス管(引火や爆発の危険があります)
- 電話線用アース線および避雷針(落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険
- 水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしませ h,)



⚠警告

漏電事故防止のため、接地接続(アース)を行ってください。

アース線(接地線)を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。 電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。



- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事(D種)を行っている接地端子

アース線の取り付け/取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。で使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。

感電・火災のおそれがあります。



電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃して ください。

電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って 抜いてください。

コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

⚠注意



長期間で使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

インク、廃インク、インククリーナーに関するご注意

インククリーナーはオプション品です。

⚠警告



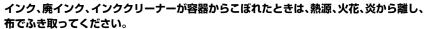
インクカートリッジを分解しないでください。

分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。また、引火による 火災のおそれがあります。



廃インクを取り扱うときは、皮膚や衣服へ付着したり、目に入ったり、飲み込んだりしないように注意してください。また、蒸気を吸い込まないようにしてください。

作業を行うときは、保護マスク、保護メガネ、手袋、長袖、長ズボンを着用してください。



インク、インククリーナーが付着した布は廃却するまで水につけておいてください。

⚠注意



インクカートリッジは強く振らないでください。

強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。

インクカートリッジ、廃インク、インククリーナーは、子供の手の届かない場所に保管 してください。

インク、廃インク、インククリーナーを取り扱うときは、皮膚や衣服に付着したり、目に入ったり、飲み込んだりしないように注意してください。また、蒸気を吸い込まないようにしてください。



- 皮膚に付着したときは、多量の石けん水で洗い流してください。皮膚に刺激を感じた り変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだときは、吐き出さずに、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- 蒸気を吸い込んだときは、空気のきれいな場所に移動してください。めまいや吐き気を感じるときは、医師の診断を受けてください。呼吸が止まってしまったときは、直ちに人工呼吸を行い、救急医療を受けてください。

廃インク廃却や、インククリーナーを使用して作業を行った後は、手洗いおよびうがい を十分にしてください。

用紙に関するご注意

⚠注意



印刷用紙の端を手でこすらないでください。

用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

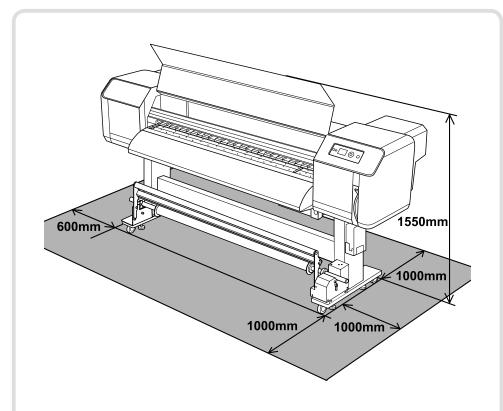
ロール紙は重いので、1人で運ばないでください。

ロール紙をセットしたり取り外したりする際は、2人以上で行ってください。



用紙を切る際は、カッターなどの刃物で手や指を切らないように注意してください。

設置場所の確認



設置に適した場所

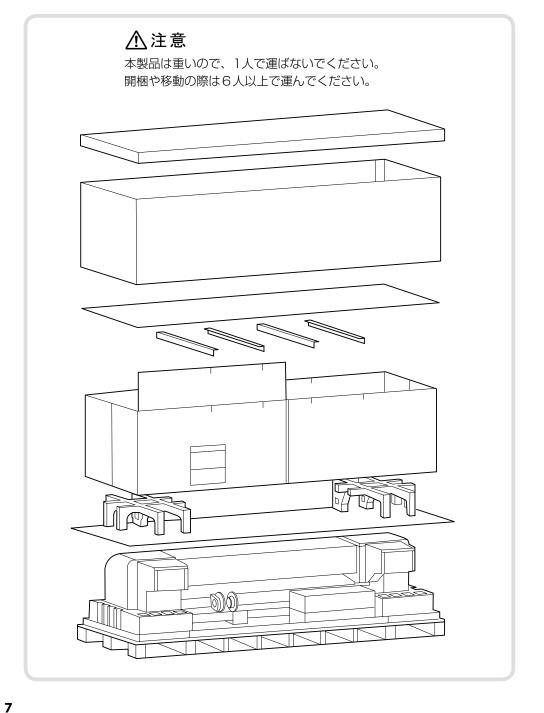
本機は、以下のような場所に設置してください。

- 本機を設置するには、図のようなスペースを確保してください。
- 本機の質量(約213kg)に十分耐えられる、水平で安定した場所
- 専用の電源コンセントが確保できる場所
- 温度20~32℃、湿度40~60%の場所

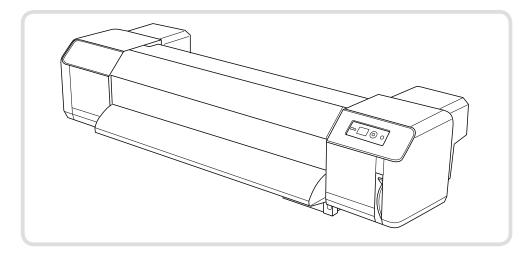
ただし、用紙の環境条件も満たした場所で使用しないと正しく印刷できないこと があります。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。

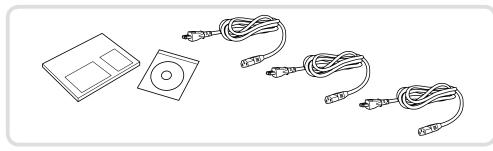
また、適正な湿度を保つために直射日光に当たる場所、エアコンなどの風が直接 当たる場所、熱源のある場所での使用を避けてください。

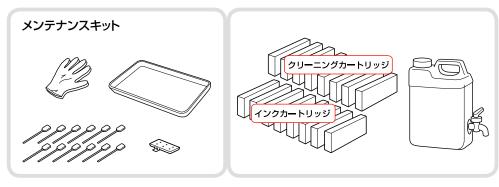
開梱



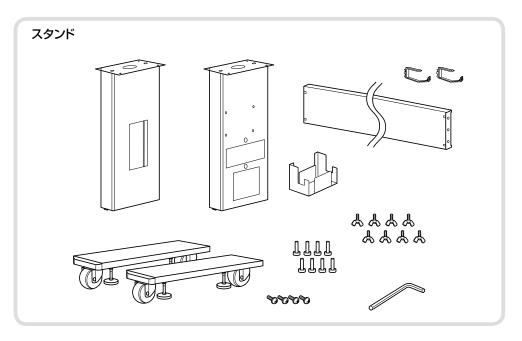
梱包内容の確認

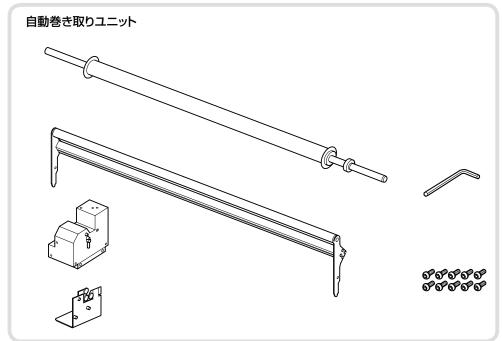












組み立て

⚠注意

本製品の組み立て作業は、梱包用シート、梱包材、同梱品を作業場所の外に片付けてから行ってください。 滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。 1



2

左

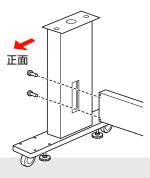
正面

3

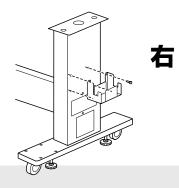
右

4

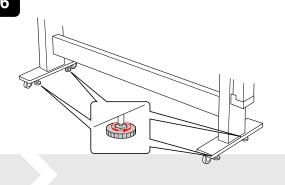
左



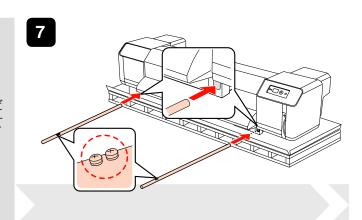
5

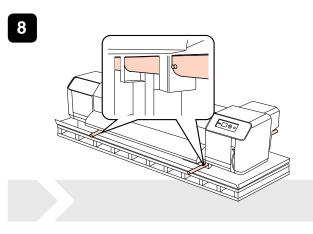


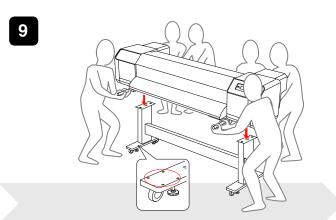
6

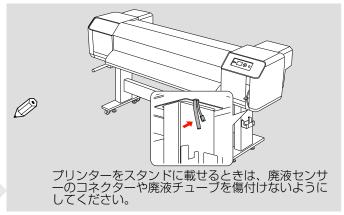


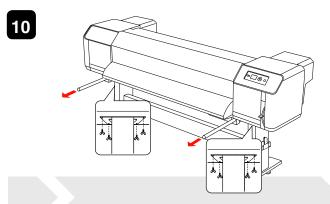
プリンターをセットアップしたり使用するときなど は、常にスタンドをアジャスターで固定しておいて ください。

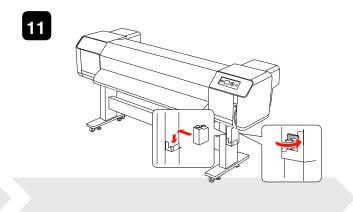


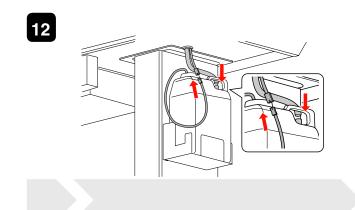








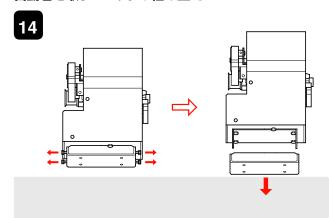


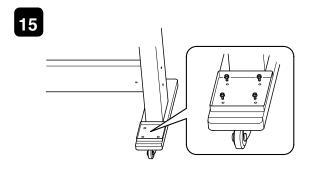


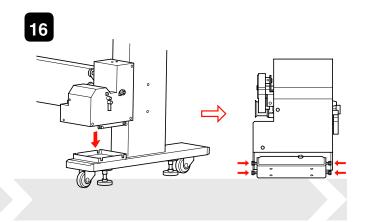


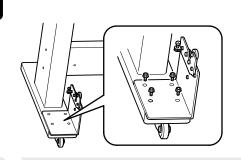


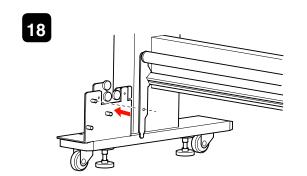
自動巻き取りユニットの組み立て

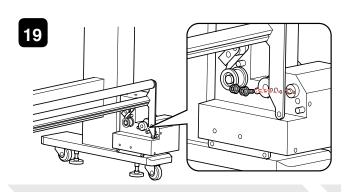


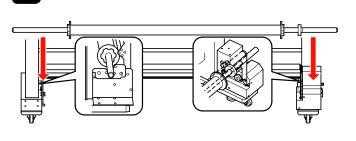


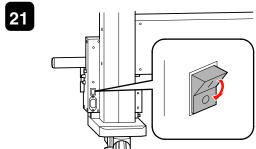


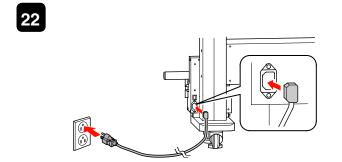




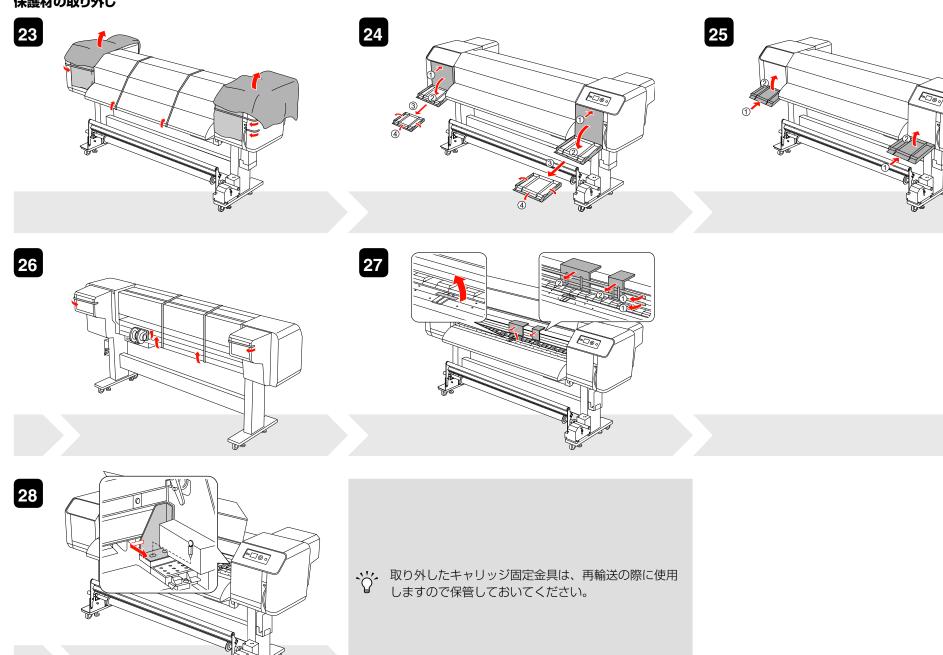






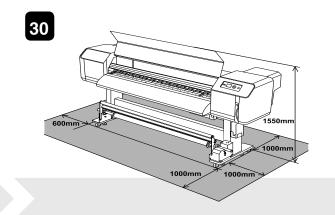


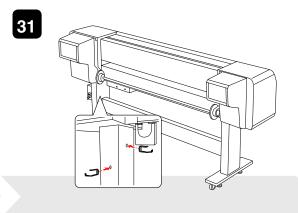
保護材の取り外し

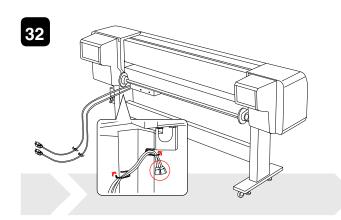


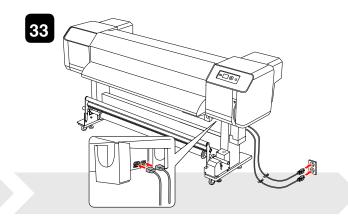
電源ケーブルの接続

本体背面のラベル(銘板)に記載されている 製造番号 (SERIAL NO.) を保証書へ転記し てください。











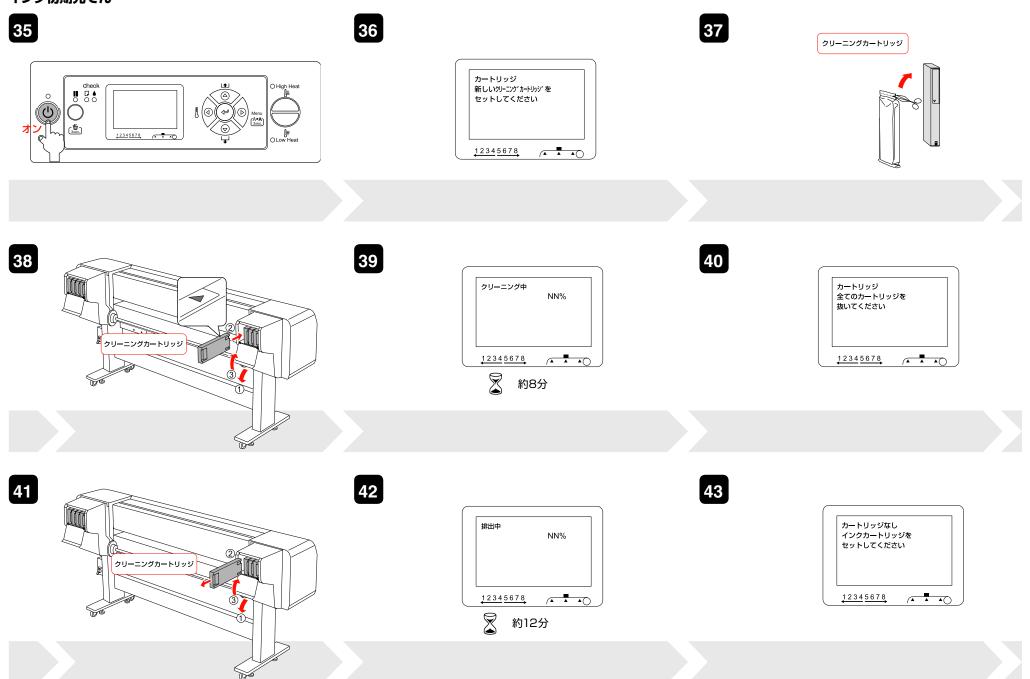
プリンター本体から出ている2本のケーブルの合計 電流は22Aです。コンセントの容量によっては、そ れぞれ別系統のコンセントに差し込んでください。

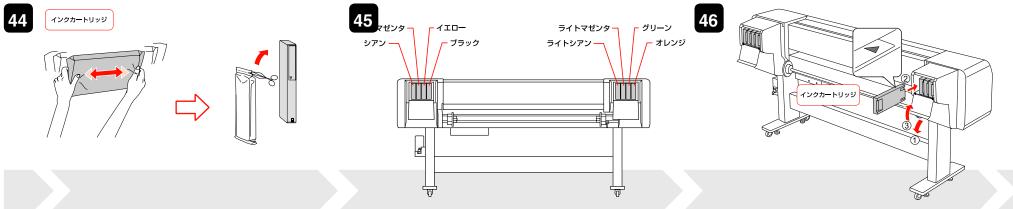
- インク充てん作業の開始前に操作パネルの言語および長さ単位の表示切替えを行ってください。
 - 1. 【()】ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
 - 2. 【II・´面】ボタンを押したまま【ひ】ボタンを押して電源を入れます。 画面に [MAINTENANCE MODE] と表示されるまで押し続けてください。
 - 3. 【▲/▼】ボタンで [LANGUAGE] を選択し、 **【▶**】ボタンを押します。
 - 4. 【▲/▼】ボタンで「JAPANESE」を選択し、【②】ボタンを押します。

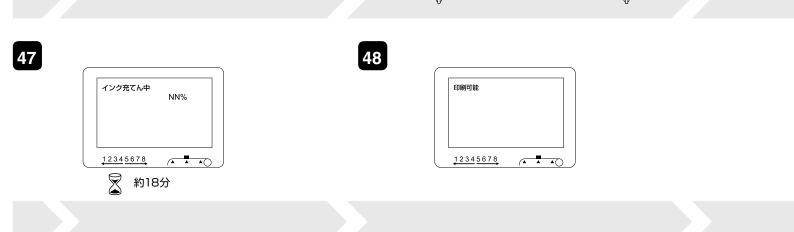
- 5. 【◀】ボタンを押して、設定項目の選択画面に戻ります。
- 6. 【▲/▼】ボタンで〔長さ単位設定〕を選択し、【▶】ボタンを押します。
- 7. 【▲/▼】ボタンで [メートル] を選択し、【⊕】ボタンを押します。

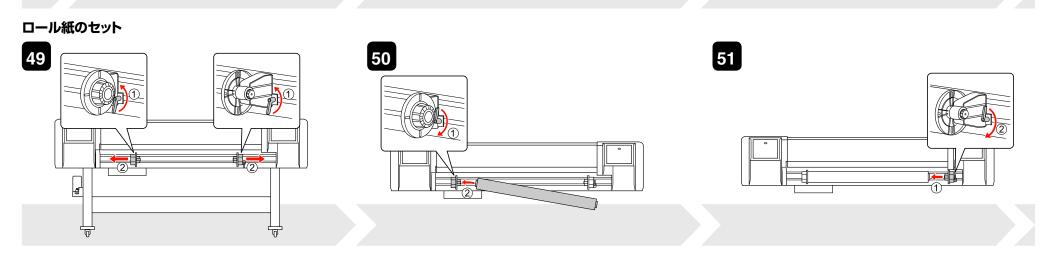
電源を入れ直すと、設定メニューが日本語で、長さ単位がメートル法で表示されます。

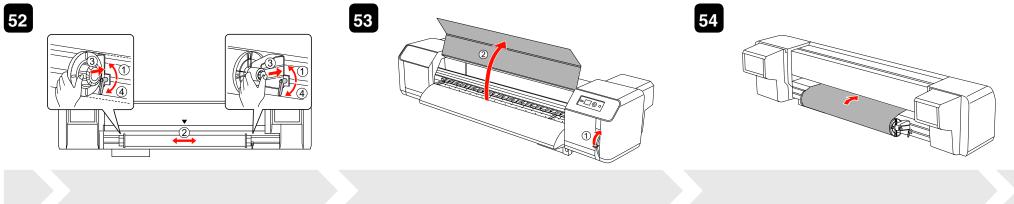
インク初期充てん

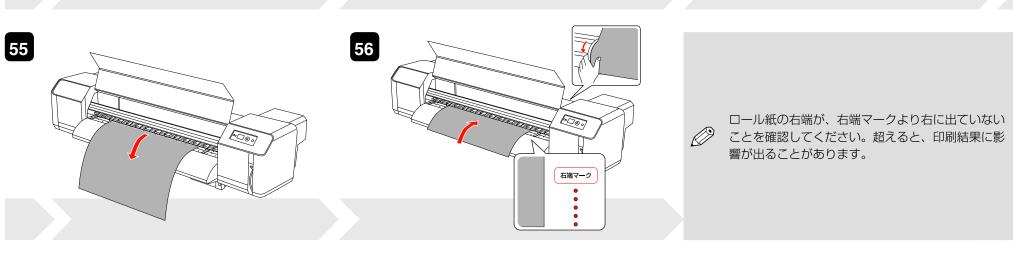


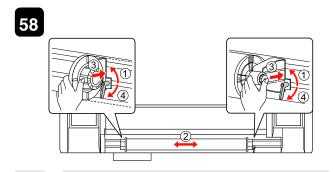


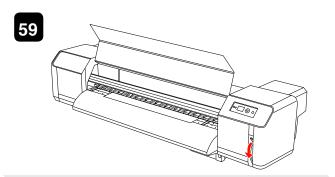


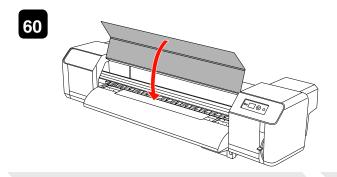




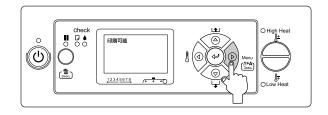


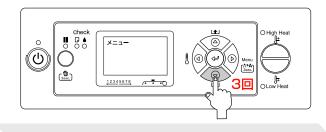


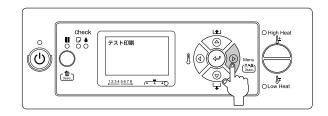


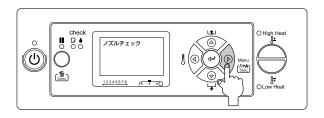


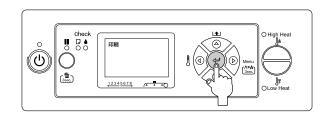
テスト印刷

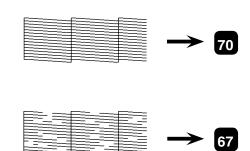


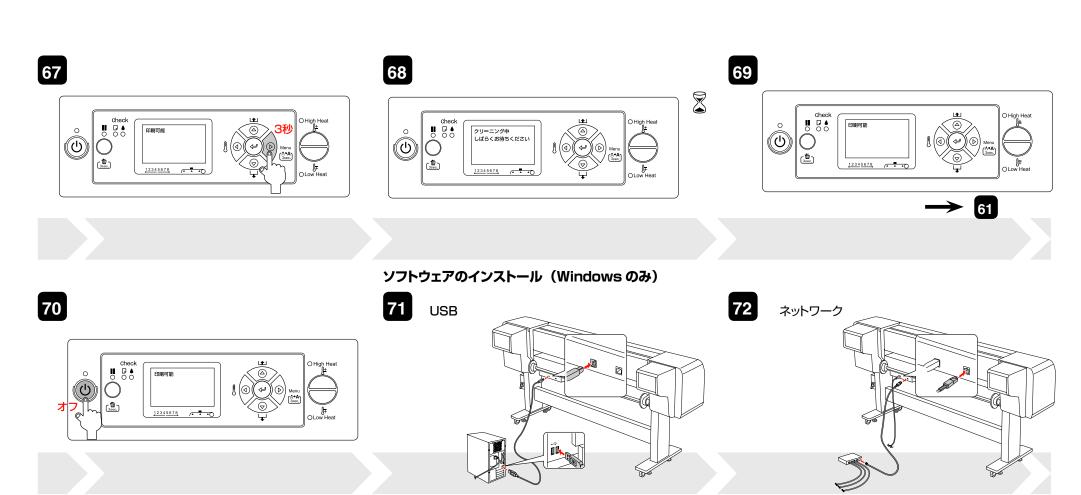


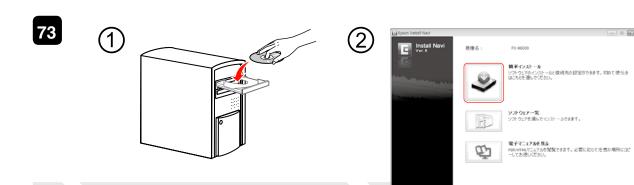












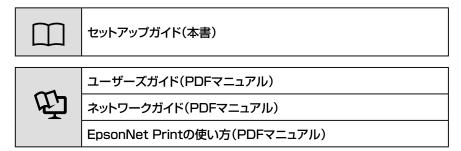
この後は画面の指示に従ってインストールを 完了させてください。

戻る 次へ

#7

マニュアルのご紹介

本製品には以下のマニュアルが付属しています。



PDFマニュアルは、ソフトウェアディスクのメインメニューから閲覧できます。 必要に応じて、ドラッグ&ドロップでデスクトップなどにコピーしてください。

Windows



Mac OS

